

人権教育にかかわる年間指導計画(第6学年)

江戸川区立篠崎第五小学校

年間指導計画作成のための方針

- 児童が一人一人のよさを認め、よりよい人間関係を作るために、かわり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てる指導を行う。
- 体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級活動	人権課題を考慮しながら学年・学級目標	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。			一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められるという存在感や安心感をもつことができるようにする。			この1年間での自他の良さの伸びや高まりを実感できるようにする。				
各教科	算数 児童一人一人が基礎的な力を身に付けられるための、少人数によるきめ細かい学習指導											
	社会 「私たちの願いを実現する政治」 様々な立場の人々の願いを知り、政治の働きでどのように実現するか。	国語 「川とノリオ」 登場人物の心情を読み取り、生命・平和について考える。	社会 「私たちのくらしと日本国憲法」 基本的人権の尊重について	理科 「生物とその環境」 自然界の食物連鎖を通して、生命を尊重しようとする態度を身に付ける。	社会 「江戸の文化と新しい学問」 ・アイヌの歴史について学び、アイヌの人々が差別を受けた背景を知る。 ・被差別部落の人々の技術が江戸時代	国語 「伊能忠敬」 主人公の心情を読み取り、生き方からやり遂げる努力	社会 「世界の中の未来と日本の役割」 世界における日本の立場を理解し、世界平和にかかわる態度を育てる。	体育 「リレー」 公正・協力の態度を身に付ける。	体育 「病気の予防」 HIVなどの病気について理解する。	体育 「サッカー・バスケットボール」 友達と協力して練習やゲームを楽しむ。		
道徳	礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。	思いやり 親切 身近な人に温かい心で接し、親切にしようとする。	生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。	信頼・友情 友達と仲良く助け合っていくこととする。	家族愛 家族を敬い、家庭の一員としての自覚をもち、明るい家庭を築こうとする気持ち	善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気を、もって行おうとする。	思いやり 親切 身近な人に温かい心をもち、親切にしようとする。	生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見つめ、命あるものを大切にしようとする。	思いやり 親切 友達や幼い人に温かい心をもち、親切にしようとする。	生命の尊重 かけがえのない生命の尊さに気づき、大切にしようとする。	善悪の判断 よいと思うことは、すすんで行おうとする。	
総合	「竹と共に」 竹林を活用した活動を通して、人々との交流や自然の大切さについて考えると共に、手すきの卒業証書作りを通し、小学校生活での				「未来の自分にワクワク」 将来なりたい姿や職業について考えたり、調べたりし、未				「卒業に向けて」 これまでの小学校生活をふり返り、中学校に向けて目標を考え			
特別活動	たてわり班活動、異年齢集団による児童の関わりを重視した活動											
	学級活動 係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っていることを認め合う、	体育発表会 協力し合って演技をする。友達を応援する。					学芸的行事 友達のよさを認め合う。				学級活動 自己の成長を確認し、新学年に向けて、新たな目標を考える。	
生活指導	基本的生活習慣の徹底											